



平成21年7月2日(木)

愛知県県民生活部文化芸術課

国際芸術祭推進室事業G (展覧会概要)

担当：中野 (文)、石黒

電話：052-971-6113 県庁内線：724-691、724-693

愛知県美術館企画業務課企画業務G (作品・作家)

担当：副田

電話：052-971-5511 県庁内線：724-326

現代アートを体験しよう！！

あいちトリエンナーレ2010 プレイベント

「うしろの正面－アーティストたちの誠実な遊戯」展を開催します。

来年開催される「あいちトリエンナーレ 2010」では、美術館のみならず、愛知芸術文化センターのオープンスペースや屋外といった様々な場所に、観客体験型を含む多彩な作品が展示されます。

そこで、県民の皆様にも、現代アートにより慣れ親しんでいただくため、プレイベントとして、観客体験・参加型の作品の展示やパフォーマンス、さらにはワークショップを行うこととしました。

黒いウサギをバックに大きな紙芝居を行う作品、横幅8メートルもあるキャンバスに描かれた1万円札の中にアーティストが座り、鑑賞者の参加を通じて行うパフォーマンスなど、驚きと新しい発見が、この夏、愛知芸術文化センターの中に溢れます。

さらに、この展覧会を企画した原久子氏によるギャラリー・トークも行い、お子様から大人の方まで楽しめるものとなりますので、是非ともこの機会に、現代アートを体験してみてください。

(展覧会の概要)

1 名称

うしろの正面－アーティストたちの誠実な遊戯

2 場所

愛知芸術文化センター内 (地下2階、2階、10階 他)

3 期間及び時間

平成21年8月8日(土)～9月23日(水・祝日)

展示時間は、10時～18時(金曜日のみ20時)

※なお、8月17日(月)及び9月7日(月)は休館日です。

4 主 旨

- ・「あいちトリエンナーレ 2010」（テーマ：都市の祝祭 Arts and Cities）では、美術館のみならず、愛知芸術文化センターのオープンスペースや屋外といった様々な場所に、観客体験型を含む多彩な作品が展示されることとなります。
- ・このため、このプレイベントを通じ、多くの県民の皆様に、現代アートに慣れ親しんで頂くことにより、来年開催される「あいちトリエンナーレ 2010」が、県民の皆様の参加による盛り上がりのあるものとなるよう目指しています。

5 出品作家

5 組

- ・松岡徹（まつおか とおる）
- ・村田峰紀（むらた みねき）
- ・藤田央（ふじた とおる） & ナタリア・リボヴィッチ
- ・若木くるみ（わかき くるみ）
- ・野老朝雄（ところ あさお）

6 企画

原 久子

（略歴）

- ・アートプロデューサー、ライター、編集者等として関西を拠点に国内外でアーティストたちの紹介やプロデュースなどを行う。
- ・「AERA」「美術手帖」「ARTiT」「STUDIO VOICE」の他、新聞、雑誌、WEB サイト等でも美術・デザイン関連記事を執筆。
- ・「六本木クロッシング」展（04年・森美術館）、「Lab☆Motion」展（07年・トーキョーワウンダーサイト本郷）、「都市のディオラマ Between Site & Space」（08年・トーキョーワウンダーサイト渋谷、09年 ARTSPACE シドニー）などの企画運営等行う。
- ・大阪電気通信大学総合情報学部教授。

7 観覧料

観覧料、参加料とも無料

8 パフォーマンス等の日時

○藤田央&ナタリア・リボヴィッチ

〈ワークショップ ドリームトンネル〉

8/8 (土) 13時～14時30分 (愛知芸術文化センター2階)

参加無料、申し込み不要。

○村田峰紀

〈パフォーマンス〉

・「背中で語る。」8/28 (金) 17時～ (愛知芸術文化センター内 数カ所)

観覧無料、申し込み不要。

・「私は多くの『ノーコメント』を語る。」8月8日 (土)、9月19日 (土) 18時～
観覧無料、申し込み制 (愛知芸術文化センター内)

※詳細は、あいちトリエンナーレ2010ウェブサイトをご覧ください。

○若木くるみ

〈パフォーマンス〉

8/ 8 (土)、9 (日)、15 (土)、16 (日)、27 (木)、28 (金)、29 (土)、30 (日)

9/19 (土)、20 (日)、21 (月・祝)、22 (火・祝)、23 (水・祝) の10時～18時。

但し、金曜日のみ10時～20時

観覧無料、申し込み不要。

(愛知芸術文化センター10階)

9 主 催

あいちトリエンナーレ実行委員会、愛知芸術文化センター、中日新聞社